

科目区分	専門分野	科目名	精神看護援助論 I (対象理解とケア)	対象学生	第 2 学年
		単位数 (時間数)	1 単位 (30 時間)	学 期	第 1 学期
担当講師	院外講師				
科目目標	<p>精神に障害をもつ個人および家族に対する看護を理解する。</p> <p>1. 入院患者の観察とアセスメント、ケアの方向性について理解する。</p> <p>2. 患者の安全を守るためのリスクマネジメントについて学び、対処方法を理解する。</p> <p>3 精神保健看護の知識や技術をいかして活動するリエゾンナースの役割を理解する。</p>				
授業計画	<p>第 1～5 回 入院治療の意味 (講義)</p> <p>1. 精神科を受診するということ</p> <p>2. 治療の器としての病院、病棟</p> <p>3. 入院中の観察とアセスメント</p> <p>4. ケアの方向性を考える</p> <p>5. 退院にむけての支援とその実際</p> <p>第 6～9 回 身体をケアする (講義)</p> <p>1. 精神科における身体のケア</p> <p>2. 精神科における身体を通した看護ケアの実際</p> <p>1)急性期におけるケア</p> <p>2)回復期におけるケア</p> <p>3)慢性期におけるケア</p> <p>4)日常生活におけるケア</p> <p>3. 精神科の治療に伴う身体のケア</p> <p>1)薬物療法を受ける患者のケア</p> <p>2)電気けいれん療法を受ける患者のケア</p> <p>4. 身体合併症のアセスメントとケア</p> <p>5. 精神科における終末期ケア</p>		<p>第 10～12 回 安全をまもる (講義)</p> <p>1. リスクマネジメントの考え方と方法</p> <p>2. 緊急事態に対処する</p> <p>3. 緊急事態とスタッフの支援</p> <p>第 13～14 回 医療の場におけるメンタルヘルスと看護 (講義)</p> <p>1. 身体疾患をもつ患者のメンタルヘルス</p> <p>2. リエゾン精神看護とその活動</p> <p>3. リエゾンナースの活動の実際</p> <p>4. 看護師のメンタルヘルスへの支援</p> <p>第 15 回 終了試験</p>		
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学 2 医学書院				
講師からのメッセージ	精神疾患やその症状にあわせた看護について、具体的に学習する。スティグマ、ストレングス、パーキンソニズム、アカシジア、ジストニア、電気けいれん療法など、国家試験出題基準を確認し学習すること。				